

木谷高明 著、すべてのビジネスパーソンに捧げる、人生の羅針盤たる一冊！
「すべてのジャンルはマニアが潰す ～会社を2度上場させた規格外の哲学～」

2022年3月25日
株式会社ホビージャパン

株式会社ホビージャパン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：松下大介）は、ブシロード会長・木谷高明 9年ぶりの著書『すべてのジャンルはマニアが潰す～会社を2度上場させた規格外の哲学～』を3月25日（金）より全国の書店で発売いたします。

会社を2度上場させた業界の風雲児！
ブシロード会長・木谷高明 9年ぶりの書き下ろし著書

すべての
ジャンルは
マニアが潰す
～会社を2度上場させた規格外の哲学～

ブシロード会長 木谷高明

会社を大きく育てる経営のノウハウや、時間と頭を使いきるための仕事術、さらには不安な現代社会で心がけるべき生き方のコツまで、木谷高明が自らの経験を振り返りながら縦横無尽に語る。

すべてのビジネスパーソンに捧げる、人生の羅針盤たる一冊です。

挫折も成功も
すべてを力にする技術

- 経営者に必要なのは「ドM力」
- 真面目より「不真面目」が儲かる
- 人材に求めるのはセンスより「やる気」



すべてのジャンルはマニアが潰す
～会社を2度上場させた規格外の哲学～

- 木谷高明 著
- 四六判・並製
- 定価：1,650円（本体1,500円）
- ISBN 978-4-7986-2543-0
- 2022年3月25日（金）発売

●詳細はこちら：ブシロード木谷高明会長 著書特設サイト <https://hobbyjapan.co.jp/kidani/>

【著者プロフィール】

木谷高明



1960年生まれ、石川県出身。山一證券を経て、1994年にブロッコリーを設立。積極的なキャラクタービジネスで業界に旋風を巻き起こし、2001年にJASDAQ上場を果たす。2007年にブロッコリーを退社し、ブシロードを設立。『ヴァイスシュヴァルツ』『カードファイト!! ヴァンガード』などヒット商品を立て続けに世に送り出す。2012年には新日本プロレスリングを子会社化し、2019年7月にはブシロードを東証マザーズに上場させた。 Twitter アカウント：@kidanit

はじめに

はじめまして。そして、前者「煽動者／徹底プロモーション 仕掛人の哲学」を読んでいた方はお久しぶりです。木谷高明です。

現在、株式会社ブシロードで代表取締役会長をしています。「ブシロード」という会社名を聞いて、皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。

「カードファイト!! ヴァンガード」や「ヴァイスシュヴァルツ」といった商品名を思い浮かべた方は、カードゲームファンの方でしょう。

新日本プロレスやスターダムといったプロレス団体をイメージされる方も多いはずですが。

また、「Bang Dream! (バンドリ!)」や「D4DJ」といったコンテンツのライブを想像された方、もしくは「バンドリ! ガールズバンドパーティ!」「D4DJ Groovy Mix」などのアプリゲームの名前を連想された方もいるかもしれません。

そしてアニメファンの方々は、声優事務所の響のイメージも強いかと思います。

自分で作った会社ながら、現在、関連会社を含めたブシロードグループが手がけている事業は多岐にわたります。

私は33歳で社長になる夢を実現しました。しかしその後、大きな挫折を味わっています。

最終年度の5年目こそ黒字になりましたが、4期連続の大赤字決算を出して会社を去り、再び起業したのがブシロードでした。社員3人と共にワンルームを借りて2007年にスタートした会社は、カードゲーム事業での成功を皮切りに、プロレス、アプリゲームの事業などでも実績を出し、2019年7月には東証マザーズに上場することができました。

起業当初は「世界一のカードゲーム会社」を目標に掲げていましたが、気がつけば、カードゲームのみならず、あらゆる方面の娯楽を手がけるエンタメ企業となっていました。

最近、ビジネス系の番組や雑誌の対談インタビューなどと呼ばれると、私の発言が、他の出演者を驚かせてしまうことがよくあります。私からすると普段会社にいるときと特に変わらない話をしているだけなのですが、とても喜ばれる機会が増えました。

実は私が当たり前と思っていることは世間では当たり前ではないのかもしれない。だとすればそういった「当たり前」をまとめるべきではないのか? と考えていたところに2冊目の単行本の話をいただき、約2年の時間をかけて書き溜めてきました。

第1章

木谷流 経営のメソッド



この本では、私が普段からビジネスで実践していることをできるだけわかりやすく紹介しています。

サラリーマン、ビジネスマンとしての立ち回り方から、組織の作り方まで、誰でもすぐまねのできるビジネスのいろはを簡潔にまとめました。

なかには木谷はいつたい何を言っているんだ? という内容もあるかもしれませんが、騙されたと思って実際にやってみようと思った以上に効果があるはずです。

うまく使うことができれば、会社員生活、あるいは人生において、かなり使える攻略法ともなり得ます。

とにかく面白いことをしよう。私が社員に口を酸っぱくして言っている言葉です。

この本を読むことで、あなたの人生がさらに面白くなることを願っています。